

第 4 9 7 回今別町議会定例会会議録（第 3 号）

第 3 日（6 月 1 8 日）

出席議員 7 名

1 番	綿 谷 敏 明 君	2 番	中 嶋 恵 君
3 番	本 間 闕 士 君	4 番	太 田 英 一 君
5 番	田 中 哲 也 君	6 番	小 倉 潤 二 君
7 番	本 郷 良 克 君		

欠席議員 なし

地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	阿 部 義 治 君
副 町 長	飯 田 哲 君
教 育 長	佐 藤 泰 仁 君
会 計 管 理 者 税 務 会 計 課 長	奥 崎 匠 君
参事・総務企画課長	太 田 和 泉 君
参事・町民福祉課長	山 崎 真 直 君
産 業 建 設 課 長	遠 田 剛 洋 君
教 育 課 長	相 内 譲 君
総務企画課課長補佐	阿 部 真紀子 君
町民福祉課課長補佐	成 田 秀 和 君
税務会計課課長補佐	澤 田 淳 一 君
産業建設課課長補佐	川 村 一 樹 君
教 育 課 課 長 補 佐	嶋 中 哲 哉 君
診 療 所 事 務 長	平 山 寛 哉 君
代 表 監 査 委 員	相 内 啓 司 君

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事 務 局 長	佐 渡 慶 剛 君
主 事	野 土 谷 侑 斗 君

議事日程

第 1 議案審議

- ・ 報告第 1 号 専決第 4 号 令和 6 年度今別町一般会計補正予算（第 1 2 号）
- ・ 報告第 2 号 専決第 5 号 令和 6 年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）
補正予算（第 6 号）
- ・ 報告第 3 号 専決第 6 号 令和 6 年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）
補正予算（第 6 号）
- ・ 報告第 4 号 専決第 7 号 令和 6 年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算
（第 6 号）
- ・ 報告第 5 号 専決第 8 号 令和 6 年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）
補正予算（第 6 号）
- ・ 報告第 6 号 専決第 9 号 令和 6 年度今別町簡易水道事業会計補正予算（第 7 号）
- ・ 報告第 7 号 専決第 1 0 号 今別町税条例の一部を改正する条例について
- ・ 報告第 8 号 専決第 1 1 号 今別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例につ
いて
- ・ 報告第 9 号 専決第 1 2 号 今別町半島振興対策実施地域にかかる固定資産税の特
別措置に関する条例の一部を改正する条例について
- ・ 報告第 1 0 号 専決第 1 3 号 今別町承認地域経済牽引事業のために設置される施設
に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例につ
いて
- ・ 報告第 1 1 号 令和 6 年度今別町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- ・ 議案第 1 号 今別町企業版ふるさと納税基金条例の制定について
- ・ 議案第 2 号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部を改正す
る条例について
- ・ 議案第 3 号 今別町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- ・ 議案第 4 号 今別町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例に
ついて

- ・ 議案第 5 号 令和 7 年度今別町一般会計補正予算(第 1 号)
- ・ 議案第 6 号 令和 7 年度今別町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算
(第 1 号)
- ・ 議案第 7 号 令和 7 年度今別町国民健康保険特別会計(診療施設勘定)補正予算
(第 1 号)
- ・ 議案第 8 号 令和 7 年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)
- ・ 議案第 9 号 令和 7 年度今別町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算
(第 1 号)
- ・ 議案第 10 号 今別中学校体育館屋根等改修工事請負契約について

午前10時00分 開議

○議長（本郷良克君） おはようございます。

ただいまの出席議員は7名であります。よって、会議を再開いたします。

日程第1 議案審議

○議長（本郷良克君） 日程に従いまして、議案審議に入ります。

報告第1号から第6号まで、令和6年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算につき、一括議題に供します。

事務局の説明を求めます。参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君）

〔報告第1号 専決第4号 令和6年度今別町一般会計補正予算（第12号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔報告第2号 専決第5号 令和6年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第6号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 平山事務長。

○診療所事務長（平山寛哉君）

〔報告第3号 専決第6号 令和6年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）補正予算（第6号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔報告第4号 専決第7号 令和6年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第6号）について説明、報告第5号 専決第8号 令和6年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第6号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○産業建設課長（遠田剛洋君）

〔報告第6号 専決第9号 令和6年度今別町簡易水道事業会計補正予算（第7号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第1号を審議願います。小倉議員。

○6番（小倉潤二君） おはようございます。

私からは35ページ、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金についてです。

昨日、全員協議会の中で説明があったんですけども、273万円を専決処分するということでした。これですね。たしか昨年もこれ同じ施設にやってるはずなんですけれども、これ今回もこの同じ施設にということで間違いないでしょうか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 今小倉議員おっしゃられたとおり、令和6年度も同じ事業で福祉施設等、保育施設等に交付したものでございます。昨日の全協での説明の中でも、昨年度と同様の施設、10施設なんですけれども、そちらのほうに給付するというので町の案を提案したものでございます。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○6番（小倉潤二君） 確かに今の世の中、物価高騰で各施設も大変なんだろうけれども、ただ昨年に引き続きまた同じというのも、ちょっと引かかるので、今のこの物価高騰にちなんで東部の漁業組合のほうでも、すごい赤字補填してるんですよ、賦課金が多くて。今たしか組合員数が37名ほどいるんですけども、年間12万円ほど支出しているそうなんです。ですから、まず去年やった、先にやったところにまたこの交付金をまたやるというのもちょっと私考えものかなあと思ってるんですけども、ちょっとその辺もう少し精査しながらもう一度考えていただきたいんですけども、その辺いかがでしょうか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 今回、昨日の説明でいくと270万円ちょっとということで、小倉議員おっしゃられるように金額ではないと、まずほかの業種もまず精査したほうがいいんじゃないかと。そこについては、ちょっとまたこちらでちょっと精査させてもらいますのでよろしくお願いします。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○6番（小倉潤二君） もう皆、この世の中ですので、もう本当に物価高騰で困っている人たちもいるということを覚えておいてもらって、ちょっと考えていただきたいと思います。よろしくお願いします。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○3番（本間闘士君） 27ページにあります今別町入札監視委員費、費用弁償、こちらの

ほうについてちょっと質問したいと思います。

今別町入札監視委員会なんですけれども、令和6年9月27日まで今別町のホームページ上で公開されておりますが、その後の活動的なものはあるのでしょうかという点がまず1点目です。

2点目が令和7年度も活動実績があるのか、お伺いしたいと思います。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらの入札監視委員会なんですけれども、令和4年度からやっております。毎年4回の開催を予定しております。昨年度、令和6年度も4回やっております。今本間議員からの確認の部分なんですけれども、最終、昨年度の第4回目の第9回かな、第9回の入札監視委員会のほうはすみません、まだホームページのほうに公開されておられません。準備でき次第、すぐアップする予定でおります。また、今年度に関しては、つい先日第10回を開催して、今年度も4回開催する予定で今動いております。

以上です。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○3番（本間闘士君） 入札監視委員会のほうに関しては分かりました。

こちらの委員会のほうは透明性を図るために実施している取組だと思いますので、なるべく公開のスピードを上げていただけると町民の皆様も助かるのではないかと思います。そのついでとってはなんなんですけれども、入札の結果も今別町のホームページ上に公開されてると思うんですが、令和7年は5月21日のみ公開されております。その他の入札の結果は反映されているのか、お伺いします。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 6月に入っても入札を執行しました。その分に関しては、まだホームページ上に公開できておりません。準備でき次第公開しますので、よろしくお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○3番（本間闘士君） もう一点お伺いします。

今別町のホームページの同じタブのところから見れる公共工事事業者一覧が数か月公開されていないように感じるんですけれども、そちら公開されていない理由がありましたらお聞かせください。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらについては、本間議員から以前にもちよつとご指摘いただいた部分でした。こちらについてなんですけれども、これまでアップされてた頃は町内の事業者を掲載してたんですけれども、本来、入札指名願を出した業者、町に対して入札指名願を出した業者全てを公開しなければならないということが分かりましたので、現在その準備をしているところでございます。実際いろいろRPA使って整理したりしたんですけれども、名が二重に出たりとかですね。そういうのを現在チェックしており、なかなか公開できない状況でいますので、それを整理でき次第、今別町に入札指名願を出した業者さんの一覧が公開されるということで今準備しているところでございます。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○3番（本間闘士君） 町民の方から何点か聞かれる機会がありましたので、今質問しました。システム上の問題ということで早期に解決していただけると助かります。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 私からは69ページになります。水産振興費ですね。

委員のナマコ資源拡大検討委員報酬及び費用弁償が、これを見ると全く使われないで不用額として落ちているような感じがします。その辺、この委員の活動の内容とか、活動なさったのか、ちょっと課長のほうから説明をお願いします。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○産業建設課長（遠田剛洋君） ご質問のナマコ資源拡大検討委員会ですが、令和5年の最後、2月に開催した後、令和6年度は開催のほうを調整したんですが、意見等がまとまらず開催に至ることができず予算を減額した次第です。現在、令和7年度の開催に向けて準備を進めているところです。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） これは、ナマコ養殖に伴っての種苗の放流もたしか350万円ほど、前年度も今年度も補助金としてついて活動しているものだったと私は認識していますが、1年間全く活動、会議もできない、報酬も払わない、会議ができないから報酬も支出しない、費用弁償も支出しないということになってるわけですね。かなり町の補助金としては、350万円という額は決して少ない額ではないと思います。その委員の人をうまく町として使っていただいて、活躍していただいて、ナマコ放流、ナマコ事業を拡大して

いただきたいと私は考えますが、課長のほうはどうお考えですか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○産業建設課長（遠田剛洋君） ナマコの放流につきましては、以前よりいろんな方法で漁協でも放流を試しております。放流自体は昨年度も続いておりまして、実際に、今数字で資料は持ってきておりませんが、漁獲量は上がってきているという報告は受けております。議員ご指摘のとおり委員の皆様にも意見を求めながら、今後ますます拡大を目指していきたいとは思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 新年度予算も同じ額が費用弁償報酬ついてます。今の段階でのこの委員の方のお集まり、会議というのは企画されているんですか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○産業建設課長（遠田剛洋君） 令和7年度委員会を開催しようということで漁協のほうとも相談して進めておりますが、今の段階でいつやるというところまでまだ話は詰まっております。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） かなりいろいろ対応は難しいと思いますが、ぜひ担当職員とも努力を重ねて、きっちりした今別産のナマコ生産に努力していただきたいと考えております。よろしくお願いします。答弁要りません。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○5番（田中哲也君） 35ページです。新幹線の助成金についてです。

通学に関しては学校等でいろんな周知して、通学に関してはこういう助成があるよと学校または教育委員会のほうから通達が行って分かりやすいと思うんですけども、この利用促進助成金、これとてもすばらしい助成でいい助成金だと思うんですけども、周知の仕方が毎戸配布ですよ。これ年1回の毎戸配布じゃなくて、年数回したほうが町民にとってもっと分かりやすいと思うんですね。知ってる人は知ってるけれども、知らない人は全く知らないんですよ。毎戸を見てる人と見てない人の差だとは思うんですけども、たまに「こういうのもあるんだよ」というと「え、そんなのあんの」という返答が返ってきたりするので、この促進助成金に関してもうちちょっと毎戸配布の回数を多くするとか、その周知方法として何かほかに案があれば教えてほしいんですけども。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） ありがとうございます。

新幹線利用促進助成金。こちらですけれども、今35ページに書かれてるとおり専決5万円ということで、町としては非常に利用が多いという実感があって認識しております。議員皆様ご存じのとおり、こちらの助成金、年数回発生しているところでございまして、まあまあそれなりに利用されて、こちらとしては足りないぐらいでずっと推移しておりますので、それなりに周知されてるのかなあということでは認識しておりましたけれども、今議員おっしゃられたとおりそういう方もいるということで年数回の周知、周知方法については毎戸配布が一番いいのかなと考えてますので、そこは検討させていただきたいと思います。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○5番（田中哲也君） ありがとうございます。

これ通勤の助成金に関して、通勤は今どれぐらいの申込みがあったりしますか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 今これは専決ということで予算ベースの話になっちゃうんですけれども、この話でいきますと通勤・通学は18人です。18の方が利用しております。通勤は、ちなみにゼロです。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○5番（田中哲也君） 通勤はゼロということなんですけれども、これ、同じページと前のページでも補助金、移住支援とか定住促進とか、その辺にも絡めていけば、この、例えばやり方だったり周知の仕方だったりで、例えば今別町に住めば、例えば市内に通勤するのに新幹線の補助金があるよとか、そういうアピール方法をもうちょっとしていくと、この助成金が、助成金じゃなくて補助金が全額、全額というか、その申込み件数がゼロ件とかじゃなくて1件でも多く取れるような方法をやっぱり模索していかないと、この辺の移住定住に関してもなかなか難しい問題だと思うんですけれども、この新幹線助成に関してもうちょっと町のほうで、うまくアピールできる方法を考えていけないかなと思うんですけれども、その辺はどう思ってますか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） まず通勤に関しては、保護者の方に説明会はやっています。その上で申請していただいているところでございます。通学に関しては、ち

よって周知不足というところがあると思うんですけれども、その点についてはちょっとこちらで改善点のほうをちょっと検討させていただきたいと思います。

また、先ほど少し出ましたけれども移住定住関係、今回、申請件数ゼロ件が非常に多いということのご指摘だったんですけれども、こちらやはり町というか、町内の話ではなく町外の話で、担当職員はじめ地域プロジェクトマネジャーとかが各地で町をPR、移住のPRをしているんですけれども、やはりそこは利用する、そういったのに興味がある方というのは、ヒットするというか、なかなか難しい部分があつてですね。いろいろこちらでもPRはしているところなんですけれども、申請件数ゼロ件という結果になっているところがございます。

今年度も同じ予算つけておりますけれども、そういった形で反省点は反省点で改善していきますし、さらにPRに努めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。（「よろしくお願いします」の声あり）

○議長（本郷良克君） 太田議員。

○4番（太田英一君） 特別ここというわけじゃないんですけれども、こういう大量に報告されるというのは、非常に予算作成、予算執行上あまり好ましくないのではないかと。ましてシステムの支払いが翌年度になったとかどうかというそういう理由であれば、3月定例会でもう既に分かることであるし、予算執行計画をきちんと確認して対応していただきたいと。何にもならないことを定例会の回数だけ増やして、後処分、後処分、報告というようになれば、我々も指摘したとしても改善されるまでにまた数か月間かかる、下手すると数年かかるということなので、その辺の精査を町長一人が指導するというのは無理でしょうから、幹部の皆さんのほうから予算というのは町民の財産であって町の財産ではないということを認識した上で、きちんと執行するように心がけていただきたいんですけれども、町長いかがでしょうか。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 今この専決といわず全体のことでも、今太田議員から指摘は受けておりました。

基本4回の定例会、その中にまた専決というのがあります。4回の定例会においては当初予算であれば当然その年度の予算を全体枠と出すと、6月補正というのは基本的には人事異動等に関わる分に対して出すという、9月においては当初予算で組めなかった等の、財政的なものもあつて組めなかったものに対しての主なる工事請負等が入ってま

います。設計が入ります。12月では最後の精査をしながら大きい分は不用額で落とすという、また緊急、3月までもたない分について補正するという基本があります。

3月議会においては、基本的に太田監査委員が、すみません、太田議員が言ったように、3月議会において予算の編成というのは、あくまでも不用額、3月31日までに見込まれる不用額、これを減額する、緊急に要するものは追加するという、これが基本であります。ですから、今言ったこの専決、3月31日の専決は、私も町長としてこれを専決項目が大き過ぎる、多過ぎるということは感じております。1項目1項目の三角が大き過ぎる。基本的に3月31日は、その時点において繰越しができないもの全てやるんでなくて、恐らく基本は3月の補正予算でやったのが原則でありますんで、太田監査委員の言ったようにそういう形で、3月の専決というのは全てやるんで、3月31日でやるんだよという考えでは駄目なんです。そういう中で、その考えは太田議員と私の考え方は一致をしております。

今後については、財政も含めながら各担当部署に対して年間予算の組み方、それから減額の仕方、補正の仕方もちょうと指導しながら頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。（「よろしくお願いします」の声あり）

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第1号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第1号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第1号は原案どおり承認されました。

報告第2号から第6号を一括審議願います。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第2号から第6号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第2号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第2号は原案どおり承認されました。

お諮りします。報告第3号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第3号は原案どおり承認されました。

お諮りします。報告第4号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第4号は原案どおり承認されました。

お諮りします。報告第5号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第5号は原案どおり承認されました。

お諮りします。報告第6号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第6号は原案どおり承認されました。

報告第7号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。澤田課長補佐。

○税務会計課課長補佐（澤田淳一君）

〔報告第7号 専決第10号 今別町税条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第7号を審議願います。小倉議員。

○6番（小倉潤二君） 条例に関してのことじゃないんですけども、たばこのほうですね。以前、町長就任直後あたりですね、我々のために喫煙室を造ってくれるという話を町長が全員いる前で言いました。その話どうなってるんでしょうか。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 今の議案とちょっと違うんだけど、そういう中での質問だけでも、これは脇にそれるんだけど、議員の皆さんも職員もたばこ吸ってる方がいるのでという話で前から来ているんだけど、これについては、県内の中でも敷地内の中ではたばこを設置するというのは難しいということで断念しました。

理由はですね、最初一ついい案が出たのが、敷地の中にたばこ、喫煙のプレハブみたいなものを設置すればいいという考え方で、そういう案もあったんですが、詳しく調べていく中でそれも駄目という。県外に行ったとき、よく喫煙場所の表示をされて、のんでの場所があった、県内でもあったんですよ。それでいいのかなと思って見たら、今別町の敷地の内、役場の中のこの敷地内にそういうものを設置してはふさわしくないということで結局は断念した経緯があります。できれば本当は私も設置したいと思って、プレハブのカタログなども調べたんですけども、そこまで行ったんですけども、やむを得ず断念しました。（「分かりました」「いいですか」「いいです」の声あり）

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第7号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第7号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第7号は原案どおり承認されました。

報告第8号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。澤田課長補佐。

○税務会計課課長補佐（澤田淳一君）

〔報告第8号 専決第11号 今別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第8号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第8号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第8号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第8号は原案どおり承認されました。

報告第9号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。澤田課長補佐。

○税務会計課課長補佐（澤田淳一君）

〔報告第9号 専決第12号 今別町半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第9号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第9号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第9号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第9号は原案どおり承認されました。

報告第10号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。澤田課長補佐。

○税務会計課課長補佐（澤田淳一君）

〔報告第10号 専決第13号 今別町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第10号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第10号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第10号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第10号は原案どおり承認されました。

報告第11号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君）

〔報告第11号 令和6年度今別町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第11号を審議願います。太田議員。

○4番（太田英一君） 繰越明許をやっちゃいけないとは言いませんけれども、理由があつて繰越明許になって、もう年度が始まって2か月半です。この実施状況についても提案理由の中で本当は話していただければ、実際進んでいるのか進んでいないのか、繰越明許事業としてもう4月に着手したのか、いろんな理由があつて5月でなければ着手できない、また6月でなければ着手できないのか、様々な理由があると思うんですよ。

ただ、繰越明許というのは、3月31日までに着手できなかったのか、できないのかということが前提なので、その辺の説明を今後は考えていただいて、繰越明許の実施状況をできたら随時議会のほうに報告するなり文書で通知するなりという対応を取っていただければ、我々も承認して、監視している、確認しているという実務実例ができるので行政のほうにその辺よろしくお願いしたいと思います。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） すみません。説明不足で大変申し訳ございませんでした。

太田議員のほうとは、監査委員としては、毎回この繰越明許費とか、あと補助金が予算についての執行状況等については、監査の場でいろいろとご指摘いただいたりとか、ご

質問いただいているところでした。監査の場でなく議会の場合でも説明できるように、今後対応してまいりますのでよろしくお願いいたします。（「よろしくお願いします」の声あり）

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第11号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第11号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。報告第11号は原案どおり承認されました。

議案第1号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。阿部真紀子課長補佐。

○総務企画課課長補佐（阿部真紀子君）

〔議案第1号 今別町企業版ふるさと納税基金条例の制定について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第1号を審議願います。綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） ふるさと納税企業版のふるさと納税基金というのは、現在14款に基金の14目にあるわけですが、今の阿部補佐の説明、いろいろ説明したわけですが、例えば、この企業版のふるさと納税基金にある程度のお金が集まる、例えば3,000万円、4,000万円、5,000万円、6,000万円、1億円、基金がありました。そうすれば、この使い道としてはどのような今現在規制があるのか、ちょっとだけ教えていただければ。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 3月に策定しました今別町総合計画及び総合戦略の中で事業の設計、業者おられますけれども、その事業に対して、このふるさと納税基金を、全額だと駄目なんです。先ほちょっとご説明あった9割以内で充当できる、町の持ち出しも出さないよという、そういうルールで充当することができるルールになっております。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 当然基金なので一般会計に入れてこれを利用する、基金を積み立てる場合は一般会計から基金に積み立てる。それは分かるんですけども、今現在、町として基金の使い道というのは、全てに一般会計からどのような会計にも振り分けることができるという解釈でいいんですか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 第3次総合戦略の中にある事業であれば、一般会計のみならず他会計の事業にも振り分けすることができるものでございます。

あと、またこちらの5か年計画で、国のほうにも使い道というか、基金の取崩しとかですね、そういったことは計画報告することになっておりまして、今現在その計画策定中でございます。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） この企業版ふるさと納税というのはすばらしいもので、一般のふるさと納税から比べると基金の額も寄附の額も大きくなるわけですね。なので、これを活用していかに企業版のふるさと納税を集めるかと、そういう案は今現在どのように考えていますか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 綿谷議員、大変失礼しました。説明不足でした。私の解釈ミスでした。

今回、ふるさと納税、ふるさと基金なんですけれども、企業版ふるさと納税なので、その企業のほうから、例えば水産に使ってほしいとか、使用目的とか来たりもします、中には。そういった目的の事業に対して、こちらのほうでも充当できる事業があればそのまま充当しますし、充当なければ一般積立金のように積立てしておいて、またほかの事業に充当するという事で今考えております。現状、町で今のところ充当する事業に関しては、今現在策定中なので策定でき次第、議員のほうにご報告したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 簡単に言うと、ふるさと納税版の企業版ですよ。どのような、町の事業とか活動に使ってくださいということで指定されて入ってきて、その額がある程度調うとそれを一般会計に入れて、そういう道に使えますよということでいいですか。

（「はい」の声あり）分かりました。ありがとうございます。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第1号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第1号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第1号は原案どおり可決されました。

議案第2号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。阿部真紀子課長補佐。

○総務企画課課長補佐（阿部真紀子君）

〔議案第2号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第2号を審議願います。綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） ただいま説明した条例改正については特段異議はないんですけれども、町には各種委員がたくさんいます。その委員報酬を見直す委員会なりを立ち上げるということをお話を聞きましたが、その各種委員の報酬の見直しをするための委員会をまだ、設置しているという話は聞いていないんですけれども、その辺、参事どうですか。

○議長（本郷良克君） 副町長。

○副町長（飯田 哲君） 綿谷議員のご質問にお答えいたします。

報酬等の検討につきましては、現在、他団体との比較をした上で見直しの必要性の高いものを抽出し検討を進めることとしてございまして、その作業に時間を要しておったことから検討の委員会、まだ開催できてございません。ついては、今後、委員会を開催した上でしっかり整理をして、今年度中にその内容につきましてご報告申し上げたいと思っております。何とぞよろしくお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 副町長は、端的にいつ頃を目指してますか。

○議長（本郷良克君） 副町長。

○副町長（飯田 哲君） こちら当然予算のほうに関わってくることですので、しかるべき予算措置、具体的にいうと、遅くとも令和8年度の予算には反映させられるようにしっかり整理をしてまいりたいと思います。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 副町長、効果対策の関係で専決するということで町長のほうからあるので、今、専決処分してますよね。6月になるのか、7月初めになるのか予算措置されて、早くこの委員の報酬を改正するために3月議会に改正案をきっちり出して、8

年の4月1日からきっちりやってくださいよ。こういう話をただ長延びにするだけでしょう。ねえ、ぜひ町長が約束した介護施設に助成するための専決をするということで議会で話をしているので、その専決に経費を入れて早い時期にその委員会を立ち上げてくださいよ。要望です。答弁要りません。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。小倉議員。

○6番（小倉潤二君） この別表第1に改める、これ何変わってるんですか、これ。中身ちょっと説明してもらえませんか。（不規則発言あり）文字に変えるだけなんですか、金額を。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらの文字に変えるというかですね、これまで上段の金額でずっと来ておりました。その都度、本当であれば国の基準が変わってたんですけれども、ここを変えないでずっと来てたところなんですけれども、ただ今回、当面の選管の中でもこれが議題として出ました、このままでいいのかということで。

今回の国の基準改正に伴ってですね、ほかの自治体もそうなんですけれども、この国の基準に合わせてその都度報酬を支出するという形に今回変更したものでございます。

ちなみにですけれども、選挙長で上が1万700円になっておりますけれども改正後は1万2,200円になります。投票管理者が1万2,700円から1万4,500円、次が開票管理者、こちらが1万700円が1万2,200円、投票立会人が1万800円から1万2,400円、開票立会人が8,900円が1万100円、期日前投票管理者1万1,200円が1万2,800円、期日前投票立会人が9,600円から1万900円という形に改正になっております。

ただ、その改正内容、一回一回やっていくのも大変なので、今回文字にして国の基準に合わせて支出するという形にしました。（「分かりました」の声あり）

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第2号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第2号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第2号は原案どおり可決されました。

議案第3号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。阿部真紀子課長補佐。

○総務企画課課長補佐（阿部真紀子君）

〔議案第３号 今別町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第３号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第３号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第３号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第３号は原案どおり可決されました。

議案第４号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。阿部真紀子課長補佐。

○総務企画課課長補佐（阿部真紀子君）

〔議案第４号 今別町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第４号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第４号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第４号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第４号は原案どおり可決されました。

暫時休憩してお昼にします。１時５分からです。

午前１１時４０分 休憩

午後 １時０４分 再開

○議長（本郷良克君） 休憩を解いて、会議を再開いたします。

議案第５号から第９号まで、令和７年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算につき、一括議題に供します。

事務局説明を求めます。参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君）

〔議案第５号 令和７年度今別町一般会計補正予算（第１号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔議案第6号 令和7年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 平山事務長。

○診療所事務長（平山寛哉君）

〔議案第7号 令和7年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）補正予算（第1号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔議案第8号 令和7年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について説明、議案第9号 令和7年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第5号を審議願います。綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 私から9ページのところの備品費について。

午前中に町長が太田議員の専決の関係で質問した際、定例議会と予算の関係を簡潔に町長がおっしゃってました。その町長がおっしゃったことを踏まえて、6月議会、9月議会、12月議会、3月議会の定例会と予算の考え方を町長が午前中におっしゃったはずですよ。その6月議会でおっしゃったことを踏まえて質問させていただきます。

まずは9ページ、2款1項2目財産管理費のまず備品。金額的には大したことありません。これは何で当初予算でつけなかったのか。ちょっと町長の定義からいうと、これは誠に6月議会にかける中身じゃないですよ。これは当然9月議会にかけるべき案件じゃないですか、参事。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 午前中の予算の定義とは外れた予算計上になっていることは、存じました。すみません。中身のほうなんですけれども、すみません。これに関しては、当初予算の段階ではシュレッダー、また、この机に関しては、普通に使えてたんですけれども、5月、4月かな、4月後半か5月に入ってから、ちょっとこちら故障等が発生しまして今回6月のほうに計上させていただきました。本来であれば、綿谷議員おっしゃるとおり、6月は人事異動のみ、9月に計上するべきではないかと、だ

ったんですけれども、すみません、シュレッダー等、事務で使うものだったので、それを今回計上させていただきました。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） そういう町長のおっしゃった定義を踏まえて、31ページの道の駅アスクル業務用エアコン、こういうものも当然、当初予算、大体、次の答弁分かります。でも答弁させてもらいますけれども、こういうものも、当然、町長の定義からいうと当初予算ということで、私は、午前中に町長の定例議会と予算の関係は私も町長のおっしゃるとおりだと思います。それを踏まえて、じゃあ、このアスクルのエアコンの入替え工事は何で6月でなければ駄目なのかということなんですよ。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） ちょっと話が戻りますけれども、予算編成する際ですね、そういった年間の定例会の予算の在り方というところについて町長の考え方と事務方がちょっとそこが共有されてなかったというので、こういう予算の計上になっているところであると思っております。

それで今のこのアスクルの業務用エアコン入替え工事ですけれども、これまでこのエアコンは、先ほどご説明しましたけれども、食堂、レストラン部分の、来たお客さんが食べてるフロアのエアコンということで、度々何かしらごみが落ちてくるとかということであつて、エアコンの掃除を何回かやったんですけれども、どうしてもやっぱり掃除したらすぐは落ちないんですけれども、また時間たつとまたごみが落ちてくるということで、アスクルのほうの今管理していただいているところからそういうお話を受けました。当初予算の時点ではそういったことはなかったんですけれども、その後出てきたということで、今回どうしてもお客さんが入るフロアのエアコンということなので今回6月補正のほうで計上させていただいて、夏場とか秋の観光シーズンにはこういった不便がないように対応したいということで今回計上させていただきました。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） そうすれば、今現在、アスクルの食堂ではエアコンも何も使っていないということですか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 今のところまだ暑さもそれほど厳しくないので、つけたり、なかったりとかしてるんですけれども、これから、今日もそうなんですけれ

ども暑くなってくるので、その辺についてはアスクルの指定管理者のほうとどういう形で今後運営していくのか、ちょっと検討してまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） アスクルと備品の問題は分かります。

あと5ページなんですけれども、物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金ということ、758万円。これ歳入見てるんですけれども歳出と、私見逃したかも分かりませんけれども歳出はどこについてるのか、ちょっとお伺いします。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 今の綿谷議員のご質問は、11ページをお願いいたします。11ページの、すみません、私の説明不足でした。定額減税不足額給付金に係る事業に充当されているものでございます。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） そうすれば、物価高騰対策で来た交付金を定額減税分のほうに充当するという事でよろしいですか。

○議長（本郷良克君） 参事。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 歳入の説明と歳出の説明が若干合致しないような説明になってますけれども、国のほうからの交付金が全て物価高騰対策交付金ということで入ってきておりましたので、こういう形になっているところでございます。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 今計算したら、ちょうど額落ちますね。分かりました。ありがとうございます。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。田中議員。

○5番（田中哲也君） 35ページです。道路維持補修、この場所ですね。その下の鍋田地区の側溝と次のページの河川維持補修、これ場所をちょっと教えていただけますか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○産業建設課長（遠田剛洋君） まず道路維持補修工事のほうですけれども、こちらは去年、議員の皆さんと視察に行った西田地区の側溝の整備になります。当初予算のほうは600万円計上してたんですけれども、側溝整備のほうも労務単価の値上がりによって請求額が上がったのと、こちらで、それが上がった分でアスファルト舗装の補修に回す予

算も全て使い切る形になりそうになったもので緊急の道路補修用として150万円を追加計上しております。

鍋田地区の側溝外整備工事のほうにつきましては、鍋田の神社を下りてきて左側の細いほうの通り、下りて左側の細いほうの通りを一部用地買収をして道路の拡幅と側溝の整備を行います。こちらも労務単価の値上がりによって金額が足りなくなったため補正したものです。

次のページの河川維持補修工事についてですが、こちらはスキー場線、スキー場のほうに上っていく通りを行くと新幹線の橋を過ぎた辺りの河川の護岸が4年度の災害で崩れてるところがありまして、そちらのほうの補修工事を当初で計上したんですけれども、こちらも労務単価の値上がりで工事費が不足したため追加で補正したものになります。

以上です。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 今の道路維持補修工事、鍋田地区の側溝外整備工事、河川維持補修工事というのは、多分事前に前年度に設計を組んでいる箇所なんですよ。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○産業建設課長（遠田剛洋君） どちらも昨年度設計は行いました。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 道路維持補修工事のほうは、当初予算で650万、補正で150万円、総体で750万円、そして鍋田地区は当初より750万円、今100万円ついて850万円、河川のほうは当初800万円、今150万円が950万円、これ全体予算なんです。ところが、当初である程度、前年度、設計を組んで、今年度、実績を組んだ段階で予算が足りないから補正するという解釈でよかったですか。前年度の設計を今年度実施設計に変えたら予算が足りないという解釈でよろしいですか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○産業建設課長（遠田剛洋君） 議員のおっしゃるとおりで、実績をやったところ金額の値上がりによって不足が生じました。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） そうすれば、ちょっと厳しい言い方するんですけれども、当初予算のつけ方が甘かったという。実績組んでないんであれば分かるんですけども、前年度、設計組んでいながら労務単価、物価高騰に伴うそういう上乗せ部分が足りなかったとい

うことなんですよ。なので、実施設計を、前年度設計を組んでないものなら分かるんだけれども、町長のおっしゃったとおり、実際はもうお金足りなくて入札できないという状態だと思うんですよ。逆に、新年度予算である程度予算を多めに見て入札かけて、結果的に入札減で落とすというのが事務的な流れだと私は解釈します。

前年度に設計組んでないものであれば分かるんだけれども、せっかくお金をかけて設計を組んでいながら当初予算に足りない予算を入れるというのは、ちょっと私の感覚でいえばちょっと、ちょっと考えられないことです。その中身についてはいろいろ、当初予算なので財政との関わりもあるし、いろいろあるんですけども、結果的に6月に入札かけられない金額の当初予算をつけたので上げますと。その辺やっぱ、今後物価もどんどん上がっていくし、前年度にきっちり設計組んでいるものであれば、その辺は財政と相談してうまく当初予算に入れて入札して、工事ができた段階で入札減で落とすというのが道理じゃないんですか。これだと工事の発注が遅れてしまうと思うんですよ。何も当初予算に上げなくても9月に上げてもいいわけですよ。その辺をきっちり考えながら、今後こういう事務を進めていただきたいなと考えます。高野崎の工事と一緒にですよ。いざ実施工事をやるときに補助金の網がかかっちゃうからできないと、でも5年前から計画していますと。それと全く形は違うけれども同じだと私は考えますので、その辺きっちりした当初予算の工事に対する考え方、きっちりしたものを持って当初予算に組んで、町民のために早く発注すると、町民の要望を早く解消するということに心がけてほしいと私は考えています。答弁はいいです。

以上です。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

議案第5号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第5号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第5号は原案どおり可決されました。

議案第6号から第9号を一括審議願います。綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 診療所会計の63ページなんですけれども、自分の記憶だと人事異動であまり人数が減ったような感じはないんですけれども、1人分ぐらいが減ったような感じの削減なんですけれども、その辺、事務局長、これ職員配置のほうは変わったん

ですか。減ったとか。

○議長（本郷良克君） 平山事務長。

○診療所事務長（平山寛哉君） 昨年度に比べて事務職員が1名減となっております。

○議長（本郷良克君） 綿谷議員。

○1番（綿谷敏明君） 分かりました。私の認識不足でした。すみません。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第6号から第9号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第6号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第6号は原案どおり可決されました。

お諮りします。議案第7号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第7号は原案どおり可決されました。

お諮りします。議案第8号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第8号は原案どおり可決されました。

お諮りします。議案第9号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第9号は原案どおり可決されました。

議案第10号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。相内課長。

○教育課長（相内 譲君）

〔議案第10号 今別中学校体育館屋根等改修工事請負契約について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第10号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第10号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第10号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第10号は原案どおり可決されました。

以上で、本定例会に付された案件は全て議了したので、第497回定例会を閉会いたします。

午後1時42分 閉会

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

今別町議会議長

署名議員 番

署名議員 番
